

貴社名

御中

発行日 : *****

管理No. : *****

見積No. : *****

参考報告書

試験報告書

摩擦試験

目次

- 1 . 件名 … 2P
- 2 . 目的・概要 … 2P
- 3 . 試料情報 … 2P
- 4 . 試験期間・環境 … 2P
- 5 . 使用設備・装置 … 2P
- 6 . 試験方法・条件 … 3P
- 7 . 試験結果 … 4P～5P



JAPAN TESTING LABORATORIES 株式会社

< 神奈川事業所 >

〒243-0425 神奈川県海老名市中野3-12-11

TEL: 046-204-5712 / FAX: 046-204-5713

● 開発品の信頼性を評価する技術サービス

E-mail: toiawase@jtl.co.jp

<https://jtl.co.jp>

承認	作成

1. 件名

表紙タイトル挿入

2. 目的・概要

目的・概要記載

3. 試料情報

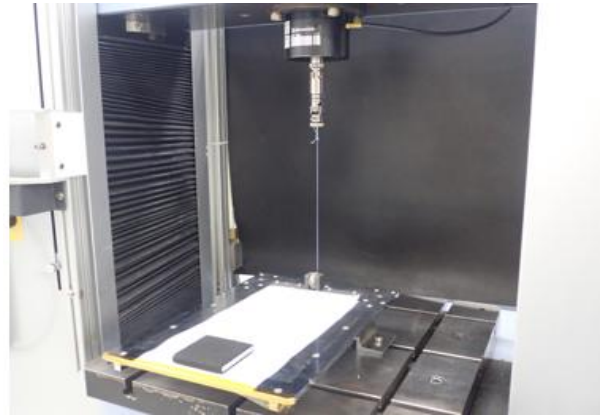
試料情報記載

4. 試験期間・環境

試験日 : XXXX/XX/XX～XXXX/XX/XX
試験室温度 : XX℃

5. 使用設備・装置

試験装置外観



試験機 : 島津製作所製 オートグラフ AG-X (●00kN)
: 摩擦試験治具

6. 試験方法・条件

6-1. 試験方法

試験方法記載

6-2. 試験条件

試験条件記載

例)

- ・試験速度 : ● mm/min
- ・ロードセル : ● kN
- ・試験温度 : 常温

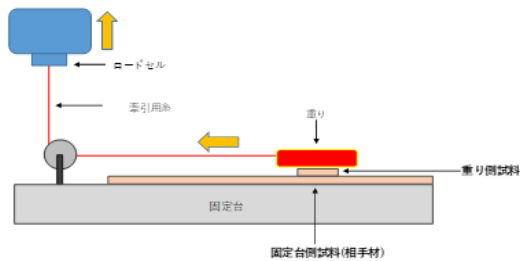
6-3. 試験風景

試験風景写真添付

試験風景写真添付

試験状況全体

試験状況拡大



〈試験治具構成〉

構成治具のイメージ図

7. 試験結果

相手材 重量(g)	SN	※1	※2	※3	
		初期ピーク (N)	試験力平均 (N)	静摩擦 係数	動摩擦 係数

※1 初期ピークは試験者がグラフ上より判断した点を乗せております

※2 試験力平均はストローク●～●mmの範囲で計算しております。

※3 静・動摩擦係数は下記の計算で算出しております。

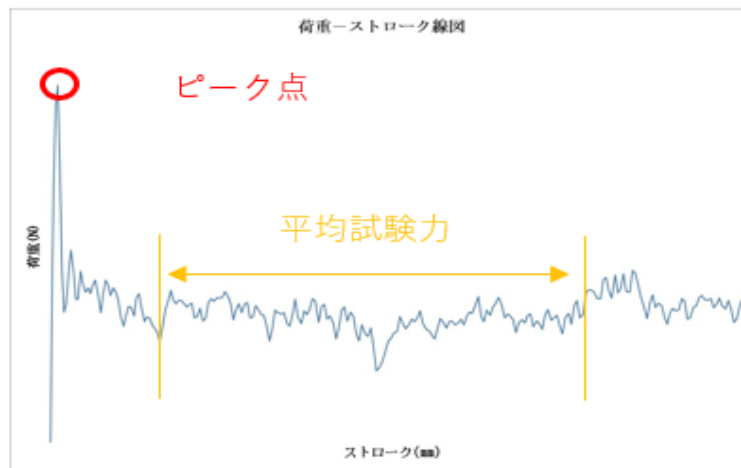
$$\text{静摩擦係数} = \frac{\text{初期ピーク}}{\text{滑り片の質量によって生じる法線力}}$$

$$\text{動摩擦係数} = \frac{\text{●～●mm間の平均値}}{\text{滑り片の質量によって生じる法線力}}$$

$$\text{※ } 1 \text{ gf} \rightleftharpoons 9.80665 \text{ mN}$$

$$\rightleftharpoons 0.00980665 \text{ N}$$

参考チャート



〈摩擦係数測定チャート〉

7. 試験結果

試験後サンプル

